

【オンライン】 Laravelの核心 EloquentとFacade

「オンライン（Zoom）」開催研修です。

Webアプリ開発では最強と言われるPHP + Laravelの開発効率は、全ての言語 + フレームワークの組み合わせと照らし合せても、群を抜いて高いと言えます。



その開発効率を支える重要な要素が、Eloquentと呼ばれるDBの抽象化技術であり、ユーティリティクラスのスコープを柔軟にするためのFacadeの存在です。

本研修では、DB抽象化の基礎知識と、テーブル間の関連付けの記述法、さらにファサードを使いこなす利点の理解と、実践的なスキルを短期間で習得することを目指します。

ともすると難解と言われるテーブル間の関連付けの記述、ファサード作成と利用のポイントを、ご一緒にマスターしていきましょう。

動的型付け言語のメリットを最大限生かしたEloquentと、柔軟なクラス設計を可能にするFacadeを理解することで、あなたのWeb開発は、さらに柔軟に、拡張性に富む、堅牢なものへと成長していくことでしょう。

◎この研修は、全国オンライン共同開催です。

コース詳細	
研修講座コード	XS006
受講料	¥40,700
開催予定	2日間（8時間） 2026-12-17(木)～2026-12-18(金)
開講時間	13:00～17:00
前提知識	PHP+Laravelでアプリ開発の経験のある方
対象者	PHP+Laravelの理解を深め、効率的な設計と堅牢なアプリの開発に自信を付けたい方 Laravelにおけるテーブル間の関連付け(一对多、多対多)の理解を深め、実装イメージを明確にしたい方 viewからもコントローラからも呼び出せるファサードの作成方法と利用法を理解したい方
到達目標	• Laravelの強力なEloquentとFacadeの基本から応用までを学び、実際の開発現場で活用できる実践的なスキルを習得。 • 複雑なデータベース操作やフレームワークの機能を利用したコードを、簡潔かつ効率的に記述できるようになる。
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 松田 瞳
備考	こちらのコースはオンライン（Zoom）開催研修です。 オンライン研修の受講方法について

研修内容

<1日目> Eloquent入門と実践的データ操作
Laravel概要とMVC構造の復習
Eloquent ORMとは (ActiveRecordパターン)
モデルの作成と命名規則
マイグレーションの基礎 (php artisan migrate)
シーディングとファクトリ (開発時のデータ投入)
Eloquentでの基本的なCRUD操作
all(), find(), create(), update(), delete()
スコープの基礎 (where チェーン、ソート、limit)
【演習】
簡単な「Wiki管理システム」モデルを作成し、データベースと連携
CRUD画面を作らず、Tinkerまたはルート経由で操作を試す
Bookモデルを作成 → マイグレーションでカラム定義
シーダーでダミーデータを投入し、一覧取得・追加・更新・削除を体験
<2日目>リレーションとFacade活用の実践
モデル間のリレーション
1対多 (hasMany / belongsTo)
多対多 (belongsToMany、pivotテーブル)
リレーション経由のアクセス (\$user->postsなど)
リレーションのEager LoadingとLazy Loadingの違い
クエリビルダとEloquentの違い、併用の考え方
Facadeとは? (サービスコンテナとサービスプロバイダ)
Laravelの主要なFacadeの紹介 (DB, Log, Storage, Validatorなど)
Facadeの内部構造を簡単に追う (Facadeクラスの仕組み)
【演習】
「ユーザーと投稿」のモデルを使って、1対多のリレーションを実装
リレーション経由でのデータ取得を体験し、with句によるEager Loadingの違いを比較
LogやValidatorなどのFacadeを実際に使った処理を書いてみる
余力があれば、独自Facadeの作成概要を紹介 (※紹介レベル)
※ご希望があれば
関数インデックスの話題もFacadesに絡めて触れる
Str::of()のような静的Facadeの連鎖的処理
関数的スタイルとFacadeの比較等
※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00~17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700